

上社城(前山城)(名古屋市名東区上社3丁目)(観音寺)

上社城(かみやしろじょう)は現在の愛知県名古屋市名東区に存在した日本の城(平城)である。前山城とも呼ばれる¹。

現在の状況

加藤勘三郎の居城であったが、後に高針城に移ったため廃城となった。現在は観音寺や宅地になっており、遺構は残っていない。

Wikipedia による

略 歴

「森本家文書」によると城主は加藤勘三郎と言われる。

城主勘三郎は、本能寺の変の後、京で行方不明になったと伝わっている。

城主不在により、上社城は廃城になったと思われる。

現 況

観音寺のある台地が城址と思われる。

観音寺の地は舌状台地の先端に当たり、墓地との間の道路は堀切の跡であろう。

観音寺の裏手には、土塁跡と思われる低い土盛がある。

また、観音寺山門に登る途中に平場があり、腰郭跡かとも思われる。

帝国博物学協会による

